第3回　福寿会通所部作品展のご報告

福寿会通所部作品展が11月12日から16日にわたって、在宅総合支援センターで開催されました。
通所事業所のご利用者様が日ごろ制作に取り組まれている作品を多くの方にご覧いただくために始まったのが、福寿会通所部作品展です。早いもので、今年で三回目を迎えました。作品は、制作されたご利用者様の細かな気遣いを感じるものが多く、日々の熱心な取り組みが伝わってきました。来年の開催も楽しみです。

おしどりデイサービス

関原クリニック
デイサービス

関原クリニック通所
リハビリテーションセンター

かなりやデイサービス

らいちょうデイサービス

デイサービスうぐいす

しらさぎ通所リハ

こまどりデイサービス

おおるりデイサービス

かわせみデイサービス

転倒予防教室を開催しました（介護老人保健施設しらさぎ）

12月13日(木)にカフェ「Ohanaダイニング」にて、介護老人保健施設しらさぎ主催の転倒予防教室を開催しました。今回は、富田　卓　理学療法士が転倒予防のための生活アドバイスを紹介する講座を行いました。

本教室は一般的な転倒予防教室と違って、当事者の高齢者の方だけでなく、そのご家族に向けても開かれました。高齢者の転倒要因には、筋力の衰えの他に、階段が滑りやすいといった環境的な要因もあるからです。講座では、当事者だけではなく家族で協力して対処する必要性があること、環境を整える面でのポイントについてご紹介し、最後に転倒予防のための体操を参加者全員で実施しました。

転倒予防についてはテレビなどで体操が効果的と知っていましたが、環境を整えておくことに即効性があるとは知らず、まさに目から鱗でした！

当日はアットホームな雰囲気の中、転倒を予防するための運動の他、転倒の原因や住まいの中で何を気を付ければいいのかなどをご紹介いたしました。

お話を頂いた際、講座の対象は家族だと決めました。講座に来られない高齢者にこそ、周囲の理解と支えが必要だと思ったからです。ご参加者も熱心に聴いて下さり、家族向け講座の必要性を改めて感じる事ができました。

富田　卓　理学療法士

Ohana ダイニング　住所:東京都足立区梅島3-4-8　TEL:03-4405-3989
介護老人保健施設しらさぎ　住所:東京都足立区梅田8-12-10　TEL:03-5681-5001

(仮称)福寿会病院を開設します

（仮称）福寿会病院イメージパース図

福寿会では「必要なときに、必要な人へ、必要なだけ、トータルにサービスを提供していく」という理念のもと、足立区や北区、葛飾区を中心にクリニックや訪問看護ステーション、デイサービスセンター、介護老人保健施設など53の事業所を展開してまいりました。

この度、(仮称)福寿会病院を新設することになり、地域の皆様のお役に立てる病院を目指して準備を進めています。随時、本誌やホームページなどで情報を掲載していきますので、ご興味がある方はぜひご覧ください。

「必要なときに、必要な人へ、必要なだけ、トータルにサービスを提供していく」　福寿会ｸﾞﾙｰﾌﾟ広報誌

ふくみみ

58号　2019年1月

● 発行・編集担当：医療法人社団福寿会総務部　● 発行所：医療法人社団福寿会
● 住所：〒123-0851足立区梅田7-18-11
● 電話：03-5681-0336　● ＦＡＸ：03-5681-8080

新年度を迎えてのご挨拶

平素は、福寿会グループに格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
今年は年号の切り替わりとなる大きな時代の節目を迎えますが、福寿会も時代の潮流に合わせた医療・介護サービスの提供に向けて大きく2つのテーマに取り組んでいきたいと考えています。

1つ目は、病院開設の準備です。私たちは1992年の開業以来、地域の皆様に医療・介護サービスを提供してまいりました。この度、地域の皆様のご協力をいただきながら「(仮称)福寿会病院」を開設する準備を進めています。地域の皆様や行政と連携しながら開設に向けて基本構想を固めていきます。

2つ目は、人材確保です。医療・介護サービス需要の増大予想が様々な機関から発表されております。一方で少子化等により労働力低下が懸念されています。

福寿会では平成30年度に引き続き、来年度も新卒職員約50名の採用に加え、約20名の外国人職員を迎え入れる予定です。また福寿会が持つ様々な資源を活用し多様な経験ができる研修を行い、優秀な職員を育成していきます。皆様が今まで以上に安心して地域に住み続けていただけるような医療・介護サービスを提供できるように努力していく所存です。 末筆ながら本年が皆様にとりまして健やかで素晴らしい一年になることをご祈念申し上げます。

医療法人社団福寿会　理事長　福岡　靖介

あの人に聞きたい：平沼 直子　先生（福寿会歯科クリニック）

福寿会歯科クリニックは一般外来の他、高齢者を中心にした訪問歯科診療を行っています。今回は院長の平沼　直子（ひらぬま　なおこ）先生にお話しを伺いました。

平沼　直子（ひらぬま　なおこ）先生　プロフィール
大学：明海大学歯学部 歯学科 卒業
趣味：旅行、友人との食事、ジムでの運動

――福寿会歯科にはどのような患者様がいらっしゃるのか教えて下さい。

平沼先生：外来も往診も福寿会をご存知の高齢者の方が多いと思います。往診に関しては通院できない疾患を持つ方に限られています。

――診療に際してどのようなことを大切にしていますか？

平沼先生：往診の場合、外来と違って終末期の患者様を診る事が多いと思います。ご本人だけでなくご家族の意向を考慮し病態や状況をふまえて総合的に方針を決定します。「どのような選択肢がその人にとって一番良いのか？」、「患者様がもし自分だったら？」、「自分の両親や身近な人であれば？」等、それを念頭に具体的な治療の選択肢を提供するように心掛けています。
また、福寿会の医療施設や事業所から紹介をしていただいた患者様に対しては事前にその方の診療情報や生活状況を確認して情報交換できるように努めています。

――どうして高齢者歯科診療に携わろうと思いましたか？

平沼先生：父親が内科医をしており、子供の頃に在宅診療についていく事が多く、今の仕事と変わらない医療が私に身近であったからです。学生時代に人生の終末期や死生観・死を考えるタナトロジー（死生学）という学問に触れたこともきっかけになりました。

――平沼先生、お忙しい中、お話を聞かせていただき、ありがとうございました。

福寿会歯科クリニック
住所:東京都足立区梅島1-13-17　1Ｆ
TEL:03-5845-8686

(訪問)月~金:午前9:30~12:30　午後14:00~18:00
(外来)火:午前9:30~12:30　午後14:00~18:00　夜18:00~21:00
水:午前9:30~12:30　午後14:00~18:00
土:午前9:30~12:30

事業所紹介：株式会社梅島自動車工業

相羽厚社長

昨年8月より(株)梅島自動車工業が福寿会グループに仲間入りしました。
(株)梅島自動車工業は各事業所の車検や自動車修理を行っています。
今回の事業所紹介ではこちらの相羽厚社長にお話しをお伺いしました。

――福寿会の中でどのような役割をされているのでしょうか

相羽：福寿会グループの車両メンテナンスを行っています。車両は送迎や往診、訪問看護など、ご利用者様・患者様の安心・安全に直面する場面で使われるため、できる限り故障が起こらないように努めなければなりません。そのため、以前は2年に一度で行っていたメンテナンスを、今は半年や1年ごとに行い、バッテリーやタイヤなどの消耗品が破損しないように努めています。

点検箇所は一般の車両は約50ヶ所以上、大型車両なら約100ヶ所以上もあります。定期的にくまなく点検し、故障のリスクを最大限に減らしていくことで、それぞれの事業所が円滑に医療・介護サービスを提供できるようにすることを心掛けています。

――車のメンテナンスでどのような点を心掛けていますか

相羽：今わかっている故障だけでなく根本的な故障の原因を突き詰めて、できる限り同じような故障が起こらないことを心掛けるようにしています。先日、とある車両のバッテリー不調があり、様子を見に行きました。実際に確認してみるとバッテリーだけでなく、発電機にも故障が起こっていました。これは携帯電話でいうと、電池切れが起きているのではなく、配線が切れているような状況です。故障が起こった際、表面的なことだけでなく、車全体も見ないと改善が見込めないこともあるので、まるでパズルや数学の問題を解いているような感覚になることもありますね。

――最後に今後の方向性を教えてください

相羽：今後は地域の皆様にリースサービスを提供していくことも視野に入れています。昔は車を持つ人が今よりも多かったように思いますが、今の人は車を所有せずに借りて、試す人が増えたように感じるからです。また昔は１台の車を長く大切に使うスタイルが一般的でしたが、これからは家庭や仕事の状況に合わせて変えていくスタイルに変わっていくかなと思います。そのため今後は弊社でも２～３年の期間で車両リースを提供できるようなサービスを用意していきたいと考えています。

――気さくに車両メンテナンスの世界について沢山答えてくださいました。相羽社長、ありがとうございました！

株式会社梅島自動車工業
住所：東京都足立区梅島1-24-5
TEL：03-3849-3636

足立区の清掃活動「ビューティフル・ウィンドウズ運動」に参加しました！

清掃活動には青い帽子と赤いユニフォームを着用して参加しました。

11月2日（金）に足立区主催の「ビューティフル・ウィンドウズ運動」に参加してまいりました。当日は梅島天満宮に集合し、地域の学校の職員の方や、近隣の住民の方を中心に参加されました。この「ビューティフル・ウィンドウズ運動」は環境美化や美化意識の啓発を通して、非行や犯罪などを抑止しようという取り組みです。

実際に参加者として街の清掃をしていると、いつも何気なく使っている通り道でも煙草の吸殻が落ちていることに気づき、街をきれいに使う大切さを再認識しました。また、当日は近隣の方と自然に話せる機会があり、地域と福寿会のつながりを感じました。今後も清掃活動がある際は進んで参加したいと思います！

初めての参加だったため、当日はこちらの青い帽子をいただきました。今後参加する際はこちらを持参することになります。

「オレンジリボンママフェスタ」に参加しました（梅田診療所）

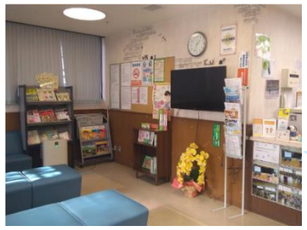
11月28日(水)に開催された「オレンジリボン ママフェスタ」に梅田診療所が参加しました。このイベントは主催するNPO法人の子育てパレットが、子育てを頑張るママに自分色の子育てを見つけて欲しいという想いをきっかけに立ち上げられたものです。

梅田診療所では、お子様の簡易喘息チェックや健康相談、ドクターの白衣や看護師の制服を着ての記念撮影、健康食品の配布を行いました。

梅田診療所では通常より内科や整形外科の他、小児科診療も対応していますので、お子様の体調・健康など気になることがあればご相談ください。

梅田診療所（小児科）
住所:東京都足立区梅田8丁目12-10
TEL:03-5681-5020
(午前)月・火・水・木・金・土/(午後)月・水・木・金
(午前)9：00~12：00
(午後)14：00~17：00
＊小児科予防接種は予約制になり、早めの受付時間になります。
（予防接種の）午前の受付時間は11:30迄、午後の受付時間は16:30迄となります。
＊木曜日の小児科の午後は、14:00～16:30の診療になります。

待合くんを導入しました



福岡クリニック、梅田診療所、赤羽岩渕病院にて、「待合くん」を導入しました。
「待合くん」とは、病院の待合室で福寿会グループや各事業所での取り組みやお知らせをテレビ画面で配信していくサービスです。病院・クリニックからのご案内の他、健康・生活に役立つ情報を随時配信していますので、お越しの際はぜひご覧ください。

例えばこんな情報を配信しています
・「健康雑学百科」　・日常の風景写真
・外来診療担当医表　・休診のお知らせ　・ヘルシーレシピ

梅田診療所

足立区　あの店　この店　おいしい店

住所：
東京都足立区梅田8-10-1
TEL. 03-3887-5783

今号から、「あの店この店おいしい店」と題して、足立区のおいしいお店を紹介していきます。初回のお店は、デイサービスうぐいす梅島からほど近いパン屋の「サンベルゴ」さんです。店主の宮下和朋さんにお話しを伺いました！

――サンベルゴさんのパン耳かりんとうはユニークで面白いですね。
パン耳かりんとうを作り始めたきっかけを教えてください。

宮下さん:パン耳にグラニュー糖をまぶして揚げる料理は昔からあるのですが、それに黒糖をまぶして揚げたのがきっかけです。

――パン耳かりんとうと通常のかりんとうではどのような違いがあるのでしょうか。

宮下さん:柔らかなパン耳を使用しているので、普通のかりんとうよりも柔らかく噛みやすいのが特徴でしょうか。高齢者の方でも楽に食べることができると思います。

――サンベルゴは先代のころから40年続く歴史のあるパン屋さんですが、宮下さんは最初からパン職人になるつもりだったのですか？

宮下さん:もともと私はパン職人になって父の経営するこの店を継ぐ気はなく、この店を継ぐまでに色々な会社で働いていました。店を継ぐきっかけとなったのは、父が交通事故に遭い、店を閉めようかと考えているのを知ったことです。

また、そのころの私は専門学校で宅建を取得してから、不動産会社で働いてたのですが、個人よりも集団を評価する傾向のあるサラリーマンの生活に向いていないと考えていたことも、父の店を継ぐことになったきっかけのひとつです。

――宮下さん、本日はお忙しい中、どうもありがとうございました。

写真は、パン耳を使ったかりんとう。黒糖味と抹茶味がある（値段は両方とも、300円+消費税）。
新しい油で揚げているため、他のパンのにおい移りがなく、油のにおいもきつくない。食べてみると、パン耳を使っているためか、普通のかりんとうに比べてやわらかく、黒糖の味が優しく浸透していて非常に美味しかった。